



春日井市 第一希望の家 夏まつり

日時 令和元年8月2日(金)
10時から13時まで

ところ 春日井市第一希望の家
(春日井市王子町3)

内容 10:00~ 開会式
10:10~ 盆踊り
10:30~ 模擬店
12:00~ お楽しみステージ

協力 ボランティア葦の会
レク指導者クラブピエロ
インターアクトクラブ

問い合わせ 第一希望の家
☎ 84-4343



社会福祉法人設立40周年記念事業

春日井市 第二希望の家 夏まつり

日時 令和元年7月26日(金)
10時から13時まで

ところ 春日井市第二希望の家
(春日井市岩成台3-3-6)

内容 10:00~ 開会式
10:15~ 模擬店
11:50~ お楽しみステージ

協力 ボランティア葦の会
岩成台西地区社会福祉協議会
岩成台3丁目町内会
第二希望の家保護者会

問い合わせ 第二希望の家
☎ 92-5410



○駐車場には限りがありますので、お近くの方はお車以外でのご来場にご協力ください。

主な 予定

- 7月20日(土) 地域福祉フォーラム(総合福祉センター)
- 7月20日(土) ハッピーコンサート(福祉の里)
- 8月17日(土) レインボーフェスティバル(福祉の里)
- 8月1日(木)~28日(水) 青少年ボランティアスクール(総合福祉センター)
- 8月20日(水)~24日(土) レインボーフェスタあそびの広場(福祉の里)
- 9月1日(日)~30日(月) ボラン☆タイム【ボランティア月間】(市内各所)
- 9月11日(水)~10月9日(水) オトナのボランティアスクール(総合福祉センター、市内各所)
- 9月16日(月祝) ちよいぽら体験(公園遊具のペンキ塗り)(下郷公園、下市場公園) 予備日: 9月29日(日)
- 9月21日(土) RUN伴2019in春日井(落合公園、市内各所)
- 9月21日(土) ハッピーコンサート(福祉の里)
- 9月27日(金) 屋台村(福祉作業所)

「ほらら」
ボランティアセンター
マスコットキャラクター



平成30年度総決算額 16億2,416万7,340円

自主運営事業(3億1,959万4,342円)

共同募金の寄附金が減少したことによる共同募金配分金収入の減額や、定年退職者の減少による退職手当の減額等により、前年度より1,167万5,939円の減額となりました。

[主な事業]

- ・法人運営事業
評議員会・理事会の開催、職員研修、社会福祉大会、社会福祉基金事業など
- ・地域福祉活動推進事業
福祉の啓発による会員加入の促進、地区社会福祉協議会への支援、福祉教育の推進など
- ・共同募金配分金事業
地区社会福祉協議会への支援、ボランティア活動の推進、災害救援体制の強化、広報活動の推進、各種福祉行事の開催など
- ・福祉サービス推進事業
特定相談支援事業及び障害児相談支援事業、家具等転倒防止器具取付事業

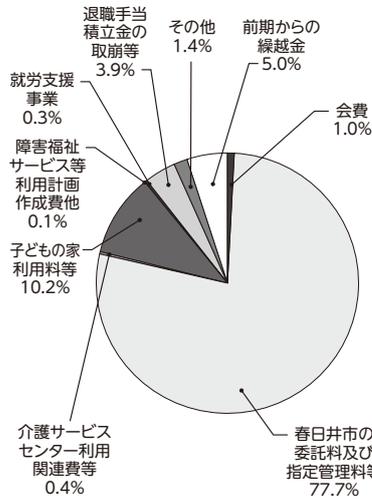
受託事業(1億2,817万7,388円)

基幹型地域包括支援センター及び訪問型緩和基準サービス事業を新規受託しましたが、にこにこヘルプサービス事業のうち、高齢者ホームヘルプサービス事業の廃止(平成30年度9月末)等により、前年度より121万2,181円の減額となりました。

[主な事業]

- ・市受託事業
生活支援コーディネーター事業、地域包括支援センター事業、にこにこヘルプサービス事業(一部自主運営事業)、基幹相談支援センター事業、高齢者世話付住宅生活援助員派遣事業、権利擁護センター事業、基幹型地域包括支援センター事業、訪問型緩和基準サービス事業(一部自主運営事業)
- ・県社会福祉協議会受託事業
生活福祉資金貸付事業、くらし資金貸付事業、日常生活自立支援事業

収入 16億2,416万7,340円



(単位:円)

内 訳	決算額	増 減
会費	16,628,500	△ 299,600
春日井市の委託料及び指定管理料等	1,263,430,890	16,200,100
介護サービスセンター利用関連費等	5,993,740	△ 1,682,625
子どもの家利用料等	165,215,923	3,259,842
障害福祉サービス等利用計画作成費他	1,167,514	393,829
就労支援事業	5,072,132	△ 1,073,396
退職手当積立金の取崩等	62,694,650	△ 27,625,711
その他	23,302,515	△ 2,688,707
前期からの繰越金	80,661,476	△ 14,310,573
合計	1,624,167,340	△ 27,826,841

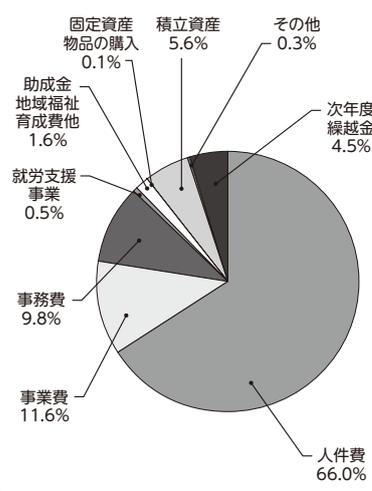
指定管理事業(11億286万6,193円)

猛暑により水道光熱費が増額となったものの、人事異動による人件費の減額等により、前年度より780万6,662円の減額となりました。

[主な事業]

- 母子の家、総合福祉センター、福祉の里、介護サービスセンター、子どもの家、第一希望の家、第二希望の家、福祉作業所、福祉文化体育館

支出 16億2,416万7,340円



(単位:円)

内 訳	決算額	増 減
人件費	1,072,900,866	△ 36,586,252
事業費	188,156,220	4,755,253
事務費	159,881,392	2,631,609
積立資産	91,278,483	12,794,354
助成金地域福祉育成費他	26,645,508	△ 343,043
就労支援事業	7,448,225	△ 392,337
固定資産物品の購入	188,136	△ 4,777,864
その他	4,139,093	1,223,498
次年度繰越金	73,529,417	△ 7,132,059
合計	1,624,167,340	△ 27,826,841

社会福祉協議会への御寄附ありがとうございました。

(平成31年1月～令和元年5月)

- 株式会社ウエダ社員一同 ●株式会社ウエダ ●ユニー株式会社ピアゴ気頃店 ●東信春日井市内8店舗 経済倶楽部
- カトリック春日井教会 ●春日井市立東部中学校 昭和40年卒業生同窓会 ●JA尾張中央春日井地区女性部
- 岐阜信用金庫 ●ユニー株式会社ピアゴ篠木店 ●ユニー株式会社アピタ高蔵寺店 ●名古屋ヤクルト販売株式会社
- 公益社団法人日本詩吟学院愛知練成会本部 ●愛知県小商業協同組合春日井支部 (順不同・敬称略)

令和元年度総予算額16億3,158万8千円

自主運営事業(2億5,451万4千円)

令和元年度は、社会福祉法人設立40周年を迎えるとともに、第3次春日井市地域福祉活動計画(第2次改訂版)の最終年となります。そのため、記念事業や(仮称)第4次春日井市地域福祉活動計画の策定に必要な予算を計上しています。ただし、会費収入は増減がないものの定年退職者がいない等のことから、前年度より5,516万2千円の減額となっています。

[主な事業]

- ・法人運営事業
 - 評議員会・理事会の開催、職員研修、社会福祉大会、社会福祉法人設立40周年記念事業など
- ・地域福祉活動推進事業
 - 福祉の啓発による会員加入の促進、地区社会福祉協議会への支援、福祉教育の推進など
- ・共同募金配分金事業
 - 地区社会福祉協議会への支援、ボランティア活動の推進、災害救援体制の強化、広報活動の推進、各種福祉行事の開催など
- ・福祉サービス推進事業
 - 特定相談支援事業及び障害児相談支援事業、家具等転倒防止器具取付事業

受託事業(1億7,382万円)

春日井市から自立相談支援事業を新規受託するため、前年度より1,825万4千円の増額となっています。

[主な事業]

- ・市受託事業
 - 生活支援コーディネーター事業、地域包括支援センター事業、にこにこヘルプサービス事業(一部自主運営事業)、基幹相談支援センター事業、高齢者世話付住宅生活援助員派遣事業、権利擁護センター事業、基幹型地域包括支援センター事業、訪問型緩和基準サービス事業(一部自主運営事業)、自立相談支援事業
- ・県社会福祉協議会受託事業
 - 生活福祉資金貸付事業、くらし資金貸付事業、日常生活自立支援事業

指定管理事業(12億325万4千円)

介護サービスセンターの人員配置の見直しに伴う減額など、前年度より4,549万7千円の減額となっています。

[主な事業]

- 母子の家、総合福祉センター、福祉の里、介護サービスセンター、子どもの家、第一希望の家、第二希望の家、福祉作業所、福祉文化体育館

社会福祉協議会は、令和元年度に社会福祉法人設立40周年を迎え、講演会を始めとした様々な記念事業を実施します。また、平成27年度に策定した第3次春日井市地域福祉活動計画(第2次改訂版)の最終年にあたり、その進捗状況を踏まえるとともに新たな生活課題を把握し、(仮称)第4次春日井市地域福祉活動計画を市の春日井市地域福祉計画と一体的に策定します。

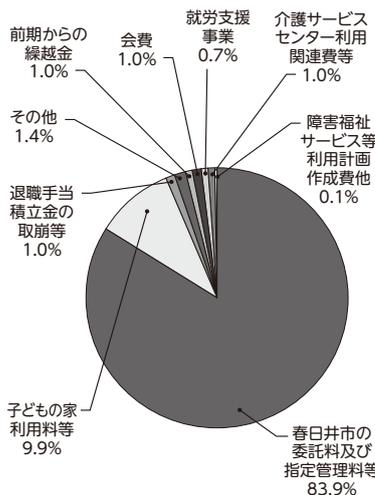
今年度は、生活困窮者からの相談に早期かつ総合的に対応する相談窓口である自立相談支援事業を、春日井市からの新規受託事業として実施しています。

また、今後も引き続き、区・町内会・自治会、民生委員・児童委員、地区社会福祉協議会、ボランティア、福祉関係団体及び行政と連携、協力し、多様な福祉事業を展開していきます。

本会が管理運営する母子の家を始めとした施設においては、管理業務計画に基づき適切に業務を遂行するとともに、地域の方との交流を深める事業を引き続き実施します。

収入 16億3,158万8千円

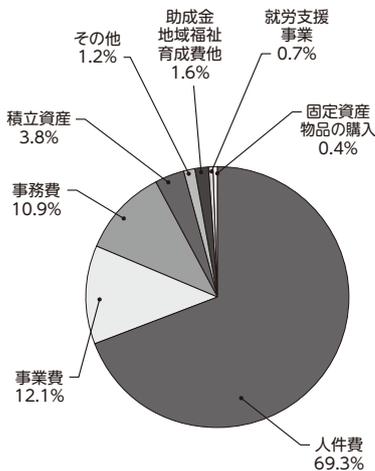
(単位:千円)



内 訳	予算額	増 減
会費	17,000	0
春日井市の委託料及び指定管理料等	1,367,880	△ 11,734
介護サービスセンター利用関連費等	16,298	7,906
子どもの家利用料等	161,521	△ 7,439
障害福祉サービス等利用計画作成費他	1,913	891
就労支援事業	11,851	△ 2,154
退職手当積立金の取崩等	16,885	△ 45,422
前期からの繰越金	15,427	△ 8,624
その他	22,813	△ 15,829
合計	1,631,588	△ 82,405

支出 16億3,158万8千円

(単位:千円)



内 訳	予算額	増 減
人件費	1,130,419	△ 36,608
事業費	196,621	△ 11,141
事務費	177,358	7,622
積立資産	62,362	△ 33,434
その他	19,114	△ 11,436
助成金地域福祉育成費他	26,863	△ 1,046
就労支援事業	11,851	△ 2,204
固定資産物品の購入	7,000	5,842
合計	1,631,588	△ 82,405

あなたもボランティアライフ始めてみませんか??

6月1日現在、2,230人(男性451人、女性1,779人)の方がボランティアセンターに登録をして、様々なボランティア活動を行っています。福祉のみならず、国際交流、環境、防災、子育て支援など、自分に合った活動で活躍しています。「ボランティア活動を始めてみたい」「何か社会の役に立ちたい」という方、ボランティアセンター事業に参加してボランティアライフを始めてみませんか?



私、ボランティアセンターの
マスコットキャラクター
ぼららがご紹介します!

【ボランティアセンター登録のボランティア活動】

施設利用者との話し相手、施設等での楽器や歌などの披露、手話・点字・要約筆記など技術を活かした活動、在宅高齢者の傾聴、子ども食堂の運営、託児、花壇の美化整備、国際交流に関する活動、日本語指導、災害救援ボランティアセンターの運営、サロンの運営 など

▼利用者に喜んでいただけるよう、三味線の披露をしています。(三味線民謡あしたば会)



▲映画に視覚障がい者のための音声ガイドを付けています。(ボイス・さくら)

▼劇や読み聞かせなどを通して子どもたちに笑顔を届けています。(はじめの一步)



たくさんの種類のボランティア活動があるんだね!
みなさんいきいきしているね!



▼非常時に備え、災害救援ボランティアセンターの運営訓練や防災啓発活動をしています。(春日井市災害ボランティアコーディネーター連絡会)



～ボランティアセンター事業の紹介～

青少年ボランティアスクール

ボランティアをして夏休みを充実させよう!!

対象:市内在住又は在学の小学5年生から高校生まで
実施日 8月1日(木)～8月28日(水)

昨年の様子

〈スクールの流れ〉

事前学習 ▶ 活動体験 (1日以上) ▶ みんなで体験

事前学習



活動体験



▲福祉施設



▲環境美化

みんなで体験 (施設訪問)



▲施設の利用者に楽しんでもらえるよう、訪問前に作戦会議をしている様子



ボランティアの勉強をしてから、自分の興味がある活動が先で体験できるので安心だよ!

ボランティアサロン

ボランティア
同士の交流会♪

事前申込不要
どなたでも
参加可能

お菓子を食べながら、和やかな雰囲気
でボランティア同士の交流をはかりませんか?

日時:10月15日(火)、11月15日(水)

※いずれも10:00～12:00

場所:総合福祉センター内
ボランティアルーム



福祉体験学習

「思いやる心」「共に生きる
こと」の大切さを学びます。

福祉体験学習とは…

手話体験、シルバー疑似体験、ガイドヘルプ体験、点字体験、要約筆記体験、車椅子体験、視覚障がい当事者の講話、知的・発達障がい疑似体験プログラムの授業を市内の小・中・高等学校で実施し、「思いやる心」を育みます。

※当日は、市内で障がい者や高齢者の支援をしているボランティアや、障がい当事者が講師として学校を訪れ、児童・生徒に丁寧に指導します。

車椅子体験の様子▶



ポラン☆タイム (ボランティア月間)

9月は、ボランティアについて考える・参加する
「ポラン☆タイム (ボランティア月間)」だよ!

ちょっとした時間を使って、ボランティア活動をする「ちょいボラ体験」も実施するよ!
みんなと一緒に楽しく参加してみよう♪



もったいないを無くそう!

食べきれない食品を持ち寄ろう!



家庭で余ってしまった食品を必要とされている方へお届けします。

※時期:9月1日~30日

※集めるもの:賞味期限が10月31日以降の缶詰、レトルト食品、インスタントラーメン、カップラーメン、お菓子、調味料 ※未開封のものに限る

※活用方法:市内福祉施設や子ども食堂などへ提供

※協力団体:フードバンクかすがい

※収集場所:

- ①総合福祉センター、福祉の里レインボープラザ、ささえ愛センター内 ボランティア相談窓口 (時間等は各施設へお問い合わせください)
- ②NPO法人一服亭かちがわ(妙慶町121) (火~金曜日 10:00~17:00)
- ③豆腐とお菓子の店 ナップの森(押沢台 4-5-19) (火~土曜日 10:00~17:00)
- ④欧風パン ミストラル(朝宮町3-19-9) (月~土曜日 8:00~18:00)
※第2・4月曜日は定休日

※ちょいボラ体験の詳細は、「春日井市社会福祉協議会ホームページ」をご覧ください。

きれいな公園にしよう!

みんなで楽しくペンキ塗り



地域の公園の遊具などにペンキを塗って新しく生まれ変わらせます。ぜひ、ご家族みんなで参加してください。

※日時・場所 9月16日(月・祝) 予備日9月29日(日)

①下郷公園(東野町9-8) 10:00~11:30

②下市場公園(下市場町2-5) 14:00~15:30

※注意事項:汚れても良い服装でお越しください。

事前申込は、不要です。

▼昨年度のペンキ塗りの様子(八瑞公園・原田公園)
お友達や家族と一緒に、たくさんの方が参加してくれたよ!



ボランティア連絡協議会 総会

5月14日(火)にボランティア連絡協議会総会が開催され、昨年度の事業・決算報告、今年度の事業・予算報告をされました。その後、泰岳寺 副住職 泰丘良玄氏による講演会が行われ、改めて「ボランティアと心」について考える機会となりました。110人の会員の参加がありました。

-ボランティア連絡協議会会長のコメント-

会員の皆様のご協力で令和元年度の総会を無事に開催することができましたことを、厚くお礼申し上げます。新体制になって5年目を迎えました。連協の中心スタッフが事業ごとに沢山の意見を出し合い協議して企画・運営を行っている社会福祉協議会と共催する「ボランティアサロン」では、内容も充実され、参加者数も多くなりました。最近では、ボランティアを取り巻く環境が大きく変化する時期を迎えております。一緒に乗り切っていきましょう。



ボランティア連絡協議会とは・・・

ボランティアセンターの登録者の横のつながりを持つために、様々な事業を企画している団体だよ!



ボランティア活動をしたい!お願いしたい!という方は、ボランティア相談(☎84-3600)までご連絡ください。(火~金曜日、9:00~17:00)

問い合わせ
地域活動支援課 ☎85-4321

福祉電話事業 ～いのちとところをつなぎます～

ひとり暮らしに不安のある65歳以上の方を対象とした安否確認を行う事業です。月曜日から金曜日の午前8時30分から午前9時までの間に福祉電話の協力員が安否確認の電話をします。連絡がとれない時は、地域包括支援センターと連携し、ご自宅に訪問します。

【協力員の話】

福祉電話の開始当初から協力させていただいています。毎朝、利用者の方の元気な声が聴けるとこちらも元気が出ます。利用者の日々の変化に気を付けながら、陰で寄り添えるような存在になれば嬉しいです。



協力員「おはようございます!今日の体調はいかがですか?」

利用者「今日も元気ですよ。毎朝ありがとう。」

協力員「それはよかったです。今日も一日お気をつけてお過ごしくださいね!」

問い合わせ 福祉サービス推進課 ☎ 84-4199

社会福祉協議会の会員 大募集中です!!

本会では、昭和55年度から本会の事業に賛同いただける方を会員として、その会費を地域福祉活動の財源としています。地域福祉活動とは、地域住民が自ら住み易い地域をつくる取り組みです。活動参加の方法は、それぞれの状況に応じ、一様ではありません。本会の会員となり財政支援を行うことも地域福祉活動への参加の1つです。今年度もご加入いただきますよう、よろしく願いいたします。

住民の皆様

地区社会福祉協議会の活動費として助成

- ▶地区社会福祉協議会が行う子育て支援サロン事業の様子



春日井市全域の地域福祉事業に使用

- ▶ちよっとお助けサービス事業で簾を取り付けている様子



会員に加入

会費の約8割

会費の約2割

春日井市社会福祉協議会



安心とぬくもりのあるまちづくりを進めています。

【会員種別】

・世帯会員	300円
・世帯特別会員	1,000円
・法人・団体会員	3,000円
・特別会員	10,000円 以上

にこにこヘルパー募集中



日常生活に支援が必要な次の方の家事支援をする有償活動です。

- ・虚弱な65歳以上の世帯やひとり暮らしの方
- ・出産前後のお母さん
- ・けがや病気で家事の助けが必要な方
- ・介護や障がいの認定を申請中の方



- 条件** ヘルパー資格の有無、年齢は問いません。
- 活動時間** 月曜日から金曜日の9時から17時までのうち、利用者との相談で決定します。支援時間は1回の訪問で1時間から2時間までです。
- 報酬** 1時間600円
- 活動内容** 買物、洗濯、掃除、調理の支援や散歩や買物の同行、話し相手、徒歩での保育園の送り迎え、草取り、窓ふきなどのうち、得意な作業で支援をしていただきます。



問い合わせ
福祉サービス推進課 ☎ 84-7219

キャリアアップ

にこにこヘルパーで3か月の活動後は、希望により介護保険の訪問型緩和基準サービス（家事支援のみ）のヘルパーとして活動することもできます。
(時給930円 交通費240円)



子どもの家



春日井市社会福祉協議会は、市内30か所の子どもの家を運営しています。

子どもの家は、放課後の子ども達にとっての「第2の家」となる居場所です。家庭の代わりに温かく迎え入れてくれる、安心できる、そんな場所です。

放課後、子どもの家に来ると、自主学習や読書をしたり、おやつを食べた後で運動場や教室内で元気いっぱい遊んだりします。

放課後児童支援員は、そんな子ども達の生活を見守り、一緒に楽しく過ごしています。

現在、通年採用の放課後児童支援員（嘱託職員・臨時職員）を大募集中！詳しくはお問い合わせください！

嘱託職員（資格要件あり）：給料月額156,412円＋ボーナス、各種手当支給（日曜を除く週5日、1日7時間15分勤務）

臨時職員（資格要件あり）：時給950円～1,280円＋通勤手当支給（日曜を除く週5日、1日4～7時間勤務）

臨時職員（資格不問）：時給950円＋通勤手当支給（1日4時間勤務、勤務日は相談に応じます）

問い合わせ：総務管理課子どもの家担当 電話 (0568) 84-3241 FAX (0568) 84-9706



さあ! はじめよう 防災

いざという時、力になる **互近助** づきあい

2011年の東日本大震災、2016年の熊本地震の
2つの大震災を経験し、避難所体験から得た教訓をお話します。
最後に復興支援ソング「花は咲く」をみんなで歌います。
是非お越しください。

女性・母親の視点から
日常生活の延長でできる
事前の備えを体験や
ゲームなど交えながら
お話します。



日時：令和元年7月20日(土)
13:30~15:00 (開場13:00~)
場所：春日井市総合福祉センター
2階 大ホール
講師：柳原 志保氏 (歌うママ防災士)
定員：200名

※入場無料、申込不要、手話通訳・要約筆記あり

<講師プロフィール>

宮城県生まれ。東日本大震災で自宅が大規模半壊となり避難所生活を送る。その後、移住先の熊本県でも震災に遭い避難所生活を送る。2つの大震災の経験を基に全国での講演やメディアにも多数出演。熊本県玉名郡和水町在住2児の母。